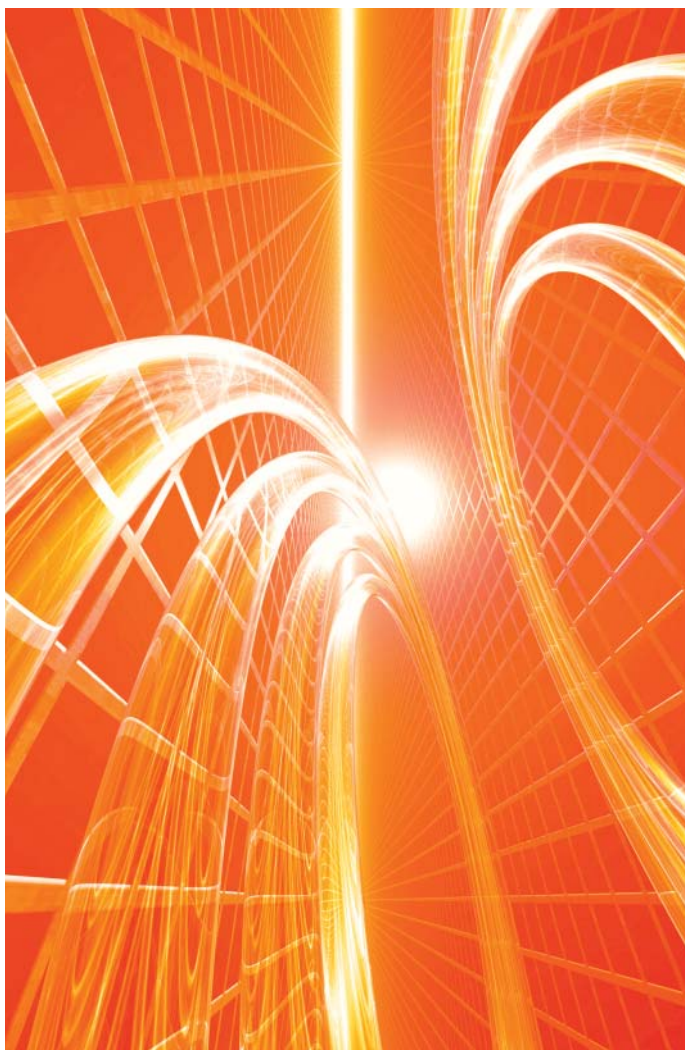


第108期

# 中間報告書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)



安全を光に託して



株式會社 小系製作所

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。皆さまには日頃より格別のご支援ご愛顧を賜り心より感謝申し上げます。

ここに、当社第108期中間期の営業概況等をご報告申し上げます。当中間期における自動車産業は、国内におきましては、新潟県中越沖地震の影響により、前年同期に対し減産となりましたが、海外におきましては、中国・タイなどアジア地域で生産が拡大しており、世界の自動車生産台数は、増加基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、製品開発力の強化、生産能力の増強、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。

製品開発では、5月に世界初のLEDヘッドランプの実用化に成功いたしました。高出力白色LEDを採用、独自の光学制御システムにより世界トップクラスの明るさを実現しています。

新生産拠点としては、7月に米国ノース・アメリカン・ライティングの第4工場(アラバマ州)、9月にはインドのインディア・ジャパン・ライティングの第2工場(北部のハリアナ州)が順次稼動しております。

当中間期における連結売上高は、国内が地震による生産台数減少の影響を受けたものの新製品拡販などにより増収、海外では主力の自動車照明関連事業が好調に推移したことから、前年同期比5.5%増の2,148億円となり、中間期の過去最高を更新いたしました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりであります。

### 〔自動車照明関連事業〕

国内では、LEDヘッドランプの市場投入に加え、ディスチャージヘッドランプ、AFS(配光可変型ヘッドランプ)、LEDリアコンビネーションランプ、及びヘッドランプレベリングの新車装着率が一層高まり、海外では、北米・中国・タイ等で、前照灯・標識灯の新規受注が拡大し、売上高は前年同期比3.7%増の1,876億円となりました。

### 〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

鉄道車両用機器、及び道路情報機器・交通管制システム機器等の売上が順調に推移し、売上高は前年同期比4.6%増の117億円となりました。

### 〔その他事業〕

航空機・鉄道車両用シート、及び自動車用ヘッドランプクリーナー等が増加したことから、売上高は前年同期比34.3%増の155億円となりました。

## 利益

国内外で自動車照明器の価格競争が激しさを増すなか、新拠点の立ち上げ費用の増加もありましたが、グループ各社を含め原価低減諸施策を強力に推進するとともに、品質対応強化など合理化に努めました結果、営業利益は前年同期比1.7%増の96億円となりました。経常利益は、期後半の円高により為替差損が発生し減益、中間純利益におきましても、前年同期比5.6%減の55億円となりました。



当中間期における1株当たり株主配当金は、前年同期と同額の11円といたしました。期末配当金につきましても、前年同期と同額の11円にて、ご提案させて頂く予定であります。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前年と同額の22円を予定しておりますが、今後とも収益向上に努め、株主皆さまのご期待にお応えすべく、更なる株主還元も検討してまいりたく存じます。

## 今後の見通し

日本経済は、企業収益改善を背景とした設備投資と個人消費に支えられ、今後とも緩やかな成長が期待されます。一方、海外については、アジアの好調持続が見込まれるなか、米国サブプライム問題に端を発する金融動向、米国・欧州等の景気鈍化や、原油価格・素材価格の高止まり、為替の変動等懸念材料も多く、当社を取り巻く経営環境は、予断を許さない状況にあります。

当社グループは、世界4極での開発・生産・販売体制を有するグローバルサプライヤーとして、受注活動の強化、生産能力増強、相互供給・相互補完に加え、原価低減諸施策の更なる展開を図り、業績向上に取り組んでまいります。

2008年(平成20年)3月期の連結業績見通しにつきましては、韓国イノベティブ・ハイテク・ライティングが連結対象外となるものの、売上高は、新規車種の受注拡大、新製品拡販などにより4,564億円と前期比増収を計画しております。利益につきましても、単独業績の向上、小糸九州・広州小糸の本格稼働、小糸工業の収益改善等々を見込み、営業利益・経常利益・当期純利益ともに増益を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年(平成19年)12月

取締役社長

大嶽昌宏

# 連結財務ハイライト

(単位:百万円)

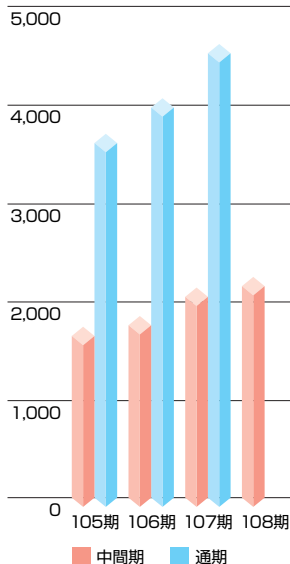
区 分 \ 期 別	第105期 中間期 平成16/4~16/9	第106期 中間期 平成17/4~17/9	第107期 中間期 平成18/4~18/9	第108期 中間期 平成19/4~19/9
売上高	163,994	175,639	203,604	214,860
経常利益	6,762	9,607	11,056	10,474
中間純利益	3,211	4,945	5,879	5,552
1株当たり中間純利益(円)	19.52	30.86	36.59	34.55
総資産	302,723	325,167	370,315	379,353
純資産	114,057	127,658	173,362	182,256

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 業績の推移

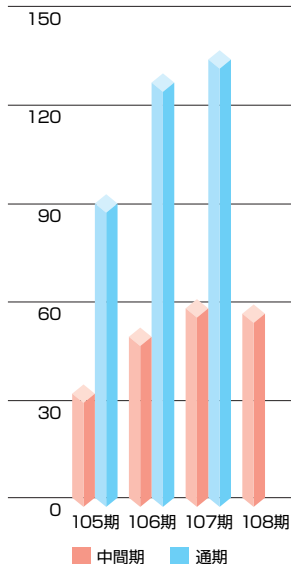
### 売上高

(単位:億円)



### 中間(当期)純利益

(単位:億円)



# 中間連結貸借対照表

(平成19年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流 動 資 産</b>	<b>168,903</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>151,038</b>
現金及び預金	10,876	支払手形及び買掛金	73,899
受取手形及び売掛金	82,031	短期借入金	38,826
有価証券	16,382	未払費用	16,649
たな卸資産	43,386	未払法人税等	3,232
繰延税金資産	6,100	賞与引当金	4,684
その他の流動資産	11,077	役員賞与引当金	140
貸倒引当金	△952	製品保証引当金	1,400
<b>固 定 資 産</b>	<b>210,449</b>	その他の流動負債	12,205
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>106,281</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>46,057</b>
建物及び構築物	35,776	長期借入金	17,334
機械装置及び運搬具	39,854	退職給付引当金	26,481
工具器具及び備品	15,300	役員退職慰労引当金	1,415
土地	12,399	その他の固定負債	827
建設仮勘定	2,949	<b>負 債 合 計</b>	<b>197,096</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>921</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>	<b>103,246</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>134,406</b>
投資有価証券	97,967	資本金	14,270
長期貸付金	563	資本剰余金	17,107
繰延税金資産	972	利益剰余金	103,084
その他	3,985	自己株式	△56
貸倒引当金	△242	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>16,835</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>379,353</b>	その他有価証券評価差額金	15,443
		為替換算調整勘定	1,392
		<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>31,014</b>
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>182,256</b>
		<b>負 債 、 純 資 産 合 計</b>	<b>379,353</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	214,860
売上原価	187,614
売上総利益	27,245
販売費及び一般管理費	17,606
<b>営業利益</b>	<b>9,639</b>
営業外損益	
営業外収益	2,527
受取利息及び配当金	1,093
持分法による投資利益	△1
その他の営業外収益	1,435
営業外費用	1,693
支払利息及び割引料	689
その他の営業外費用	1,003
<b>経常利益</b>	<b>10,474</b>
特別損益の部	
特別利益	40
特別損失	172
税金等調整前中間純利益	10,342
法人税、住民税及び事業税	4,345
法人税等調整額	△332
計	4,012
少数株主損益	△776
<b>中間純利益</b>	<b>5,552</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	99,299	△54	130,624
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当	-	-	△1,767	-	△1,767
中間純利益	-	-	5,552	-	5,552
自己株式の取得	-	-	0	△2	△2
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	3,784	△2	3,782
平成19年9月30日残高	14,270	17,107	103,084	△56	134,406

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	17,731	1,196	18,928	30,881	180,434
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	△1,767
中間純利益	-	-	-	-	5,552
自己株式の取得	-	-	-	-	△2
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△2,288	195	△2,092	132	△1,959
中間連結会計期間中の変動額合計	△2,288	195	△2,092	132	1,822
平成19年9月30日残高	15,443	1,392	16,835	31,014	182,256

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,567
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	62
現金及び現金同等物の増減額	△3,637
現金及び現金同等物の期首残高	19,996
現金及び現金同等物の期末残高	16,359

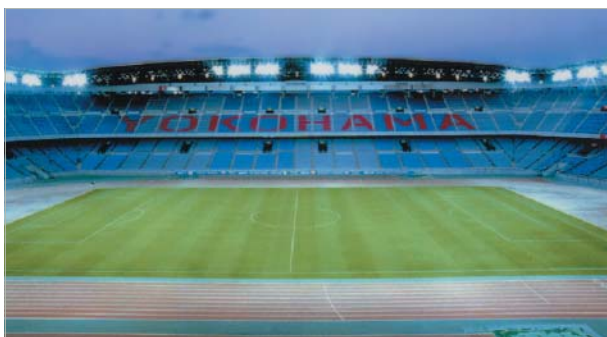
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 事業別の状況

### 自動車照明関連事業



### 自動車照明以外・電気機器関連事業



### その他事業

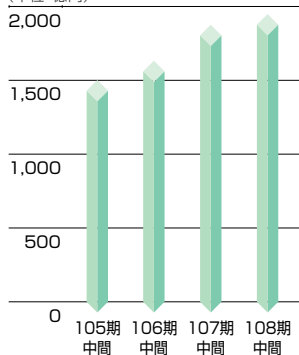




## 売上高の推移

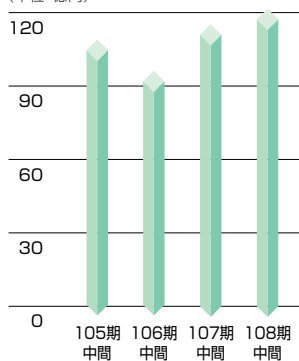
## 主要製品・業務一覧

(単位:億円)



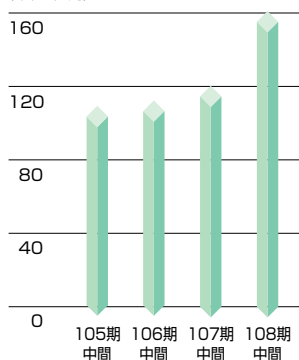
- LEDヘッドランプ
- ディスチャージヘッドランプ
- 前照灯並びに補助灯
- 標識灯
- ハイマウントストップランプ
- ハロゲン電球
- その他各種小型電球
- その他灯具等

(単位:億円)



- 鉄道車両用制御機器
- 道路交通信号
- 交通管制システム
- 道路・トンネル照明
- 施設照明
- 住設機器等

(単位:億円)



- 航空機部品・電子部品
- 航空機・鉄道車両用シート
- 環境調節装置
- 輸送業務
- 金融・保険業務等

### NAL第4工場 生産開始

当社の米国子会社であるノース・アメリカン・ライティング(NAL)は、米国南部における自動車生産増加に対応するため、アラバマ州マッスルショールズ市に第4工場を建設、本年7月より稼動いたしました。



NAL社は、イリノイ州パリス・フローラ・セーラムの3工場と合わせ4工場体制となります。各工場の生産分担最適化などにより、更なる受注活動強化、生産性向上、QCDの充実を図り、北米事業の拡大、収益向上を図ってまいります。

### インド第2工場 生産開始

当社のインド子会社であるインディア・ジャパン・ライティング(IJL)は、インド北部における自動車照明器の新規受注に対応するため、ハリアナ州バワールに第2工場を建設、本年9月に生産を開始いたしました。



今後、IJL社はインド南部のチェンナイ工場との2工場体制により、急増する新規受注への的確な対応を図ってまいります。

### 第40回東京モーターショーに出展

2007年10月26日より第40回東京モーターショーが開催され、当社ブースにも多くの方々が来場されました。

世界初のLEDヘッドランプ(レクサスLS600h用)をはじめ、次世代のLEDヘッドランプなど、クルマ社会の安全・快適・環境に寄与する新技術を採用した製品を数多く展示、自動車照明器のリーディングカンパニーとして「先進の光」をPRいたしました。



## 財務ハイライト(単独)

(単位:百万円)

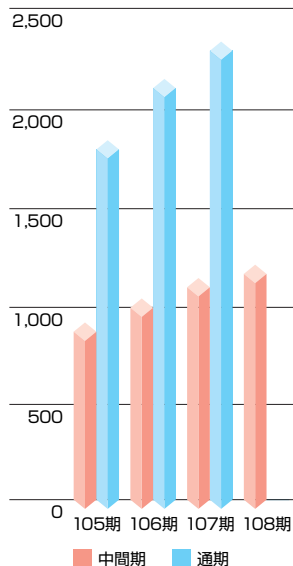
期別 区分	第105期 中間期 平成16/4~16/9	第106期 中間期 平成17/4~17/9	第107期 中間期 平成18/4~18/9	第108期 中間期 平成19/4~19/9
売上高	85,143	98,003	108,434	114,599
経常利益	5,338	8,019	8,440	8,815
中間純利益	3,176	4,827	5,002	5,308
1株当たり中間純利益(円)	19.36	30.12	31.13	33.03
総資産	162,239	184,565	206,348	213,369
純資産	100,210	110,906	122,241	129,463

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 業績の推移

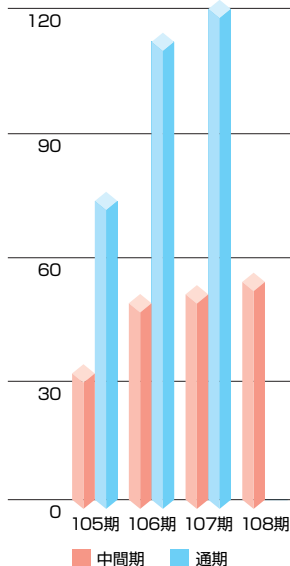
### 売上高

(単位:億円)



### 中間(当期)純利益

(単位:億円)



# 中間貸借対照表(単独)

(平成19年9月30日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>69,580</b>	<b>流動負債</b>	<b>63,508</b>
現金及び預金	672	買掛金	41,710
受取手形	470	未払金	3,883
売掛金	47,189	未払費用	8,988
有価証券	6,905	賞与引当金	3,463
製品・半製品	4,905	役員賞与引当金	140
仕掛品	1,063	製品保証引当金	1,400
原材料・貯蔵品	2,610	未払法人税等	3,323
未収入金	2,382	その他の流動負債	599
繰延税金資産	2,862	<b>固定負債</b>	<b>20,396</b>
その他の流動資産	625	退職給付引当金	16,638
貸倒引当金	△108	役員退職慰労引当金	1,110
<b>固定資産</b>	<b>143,788</b>	海外投資等損失引当金	1,500
<b>有形固定資産</b>	<b>33,132</b>	繰延税金負債	1,145
建物	13,064	その他の固定負債	2
構築物	1,016	<b>負債合計</b>	<b>83,905</b>
機械装置	5,712	<b>純資産の部</b>	
車両運搬具	259	<b>株主資本</b>	<b>114,495</b>
工具器具備品	6,770	資本金	14,270
土地	6,309	資本剰余金	17,107
<b>無形固定資産</b>	<b>131</b>	資本準備金	17,107
<b>投資その他の資産</b>	<b>110,524</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>83,173</b>
投資有価証券	57,933	利益準備金	3,567
関係会社株式	40,260	その他利益剰余金	
関係会社出資金	11,367	買換資産圧縮積立金	847
その他	1,173	別途積立金	70,000
貸倒引当金	△210	繰越利益剰余金	8,758
		<b>自己株式</b>	<b>△56</b>
		評価・換算差額等	<b>14,968</b>
		その他有価証券評価差額金	14,968
<b>資産合計</b>	<b>213,369</b>	<b>純資産合計</b>	<b>129,463</b>
		<b>負債、純資産合計</b>	<b>213,369</b>

- (注) 1.関係会社に対する短期金銭債権 7,113百万円  
 2.関係会社に対する短期金銭債務 7,102百万円  
 3.有形固定資産の減価償却累計額 96,935百万円  
 4.保証債務 31,442百万円  
 5.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間損益計算書(単独)

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	114,599
売上原価	99,548
売上総利益	15,051
販売費及び一般管理費	9,256
<b>営業利益</b>	<b>5,794</b>
営業外損益	
営業外収益	3,046
受取利息及び配当金	1,704
その他の営業外収益	1,342
営業外費用	25
<b>経常利益</b>	<b>8,815</b>
特別損益の部	
特別利益	-
特別損失	141
<b>税引前中間純利益</b>	<b>8,673</b>
法人税、住民税及び事業税	3,156
法人税等調整額	208
計	3,365
<b>中間純利益</b>	<b>5,308</b>

- (注) 1. 関係会社に対する売上高 9,893百万円  
 2. 関係会社よりの仕入高 36,500百万円  
 3. 1株当たり中間純利益 33円03銭  
 4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			利益剰余金合計
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	847	62,000	13,217	79,632
中間会計期間中の変動額								
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	8,000	△8,000	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△1,767	△1,767
中間純利益	-	-	-	-	-	-	5,308	5,308
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	0	0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	8,000	△4,459	3,540
平成19年9月30日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	847	70,000	8,758	83,173

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	△54	110,957	17,076	17,076	128,033
中間会計期間中の変動額					
別途積立金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△1,767	-	-	△1,767
中間純利益	-	5,308	-	-	5,308
自己株式の取得	△2	△2	-	-	△2
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	-	-	△2,108	△2,108	△2,108
中間会計期間中の変動額合計	△2	3,538	△2,108	△2,108	1,429
平成19年9月30日残高	△56	114,495	14,968	14,968	129,463

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

地 位	氏 名
代表取締役会長	大 嶽 隆 司
代表取締役社長	大 嶽 昌 宏
代表取締役副社長	後 藤 周 一
専務取締役	小石原 宏
専務取締役	山 室 瑞 夫
専務取締役	菊 地 光 雄
専務取締役	鈴 木 俊 治
常務取締役	佐 野 伊三夫
常務取締役	小 川 喜 久
常務取締役	横 矢 雄 二
常務取締役	川 口 洋 平
常務取締役	三 原 弘 志
常務取締役	榊 原 公 一
常務取締役	植 木 和 雄
取締役相談役	加 藤 順 介
取 締 役	鹿 島 幾三郎
取 締 役	長 倉 公 憲
取 締 役	有 馬 健 司
取 締 役	加 藤 充 明
取 締 役	豊 田 淳
取 締 役	瀧 川 修 己
取 締 役	山 梨 隆 夫
取 締 役	内 山 正 巳
取 締 役	井 上 敦
常 勤 監 査 役	中 川 豊 文
常 勤 監 査 役	長 澤 亮
監 査 役	草 野 耕 一
監 査 役	川 島 信 義

- 商 号 株式会社 小糸製作所  
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
- 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
- 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
- 資 本 金 142億70百万円
- 従 業 員 数 連結 14,654名  
単独 4,252名
- 主 要 事 業 所
  - 本 社 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号  
Tel: (03)3443-7111
  - 静 岡 工 場 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地  
Tel: (054)345-2251
  - 榛 原 工 場 〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
  - 吉 川 工 場 〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
  - 相 良 工 場 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
  - 富士川工機工場 〒421-3306 静岡県庵原郡富士川町中之郷2340番地
  - 研 究 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
  - 東 京 支 店 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
  - 豊 田 支 店 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
  - 大 阪 支 店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
  - 広 島 支 店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番46号
  - 仙 台 営 業 所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号MB小田急ビル505号
  - 宇 都 宮 営 業 所 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目6番1号アピタシオン東宿郷1階
  - 太 田 営 業 所 〒373-0821 太田市下浜田町370番地の11
  - 厚 木 営 業 所 〒243-0013 厚木市泉町11番15号NLO B.L.D
  - 静 岡 営 業 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
  - 福 岡 営 業 所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号南近代ビル5階
  - 海 外 事 務 所 米国:デトロイト、シアトル  
中国:上海市



## グループ会社一覧

- 小糸九州株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 小糸工業株式会社 (鉄道車両用制御機器、道路交通信号・交通管制システム、住設機器、特殊シート等の製造・販売)
- コイト運輸株式会社 (輸送業務)
- コイトエンタープライズ株式会社 (金融・保険・リース等)
- アオイテック株式会社 (電子・電気通信精密機器の製造・販売)
- 静岡電装株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 日星工業株式会社 (各種小型電球、電気機器の製造・販売)
- 藤枝オートライティング株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 静岡ワイヤーハーネス株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 榛原工機株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 静岡金型株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 竹田サンテック株式会社<sup>\*1</sup> (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 株式会社ニュー富士<sup>\*2</sup> (サービス業)
- ミナモト通信株式会社 (信号・保安機器の保守管理)
- 道路計装株式会社<sup>\*1</sup> (軸重測定装置の保守据付、保守機器の工事・保守管理)
- ノース・アメリカン・ライティング・インク (米 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・ヨーロッパN V (ベルギー:自動車照明機器の販売)
- コイト・ヨーロッパ・リミテッド (英 国:自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・チェコス. r. o. (チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
- 上海小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 広州小糸車灯有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- 福州大億灯具工業有限公司 (中 国:自動車照明機器の製造・販売)
- タイ・コイト・カンパニー・リミテッド (タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
- 大億交通工業製造股份有限公司 (台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
- インディア・ジャパン・ライティング・プライベート・リミテッド (インド:自動車照明機器の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

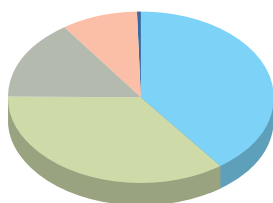
## 株式の状況

(平成19年9月30日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	8,013名
(うち単元株所有の株主数)	7,155名)

### ■所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	39.78%
証券会社	0.47%
その他国内法人	35.35%
個人・その他	9.30%
外国法人等	15.10%



- 金融機関
- その他国内法人
- 外国法人等
- 個人・その他
- 証券会社

### ■大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,898
松下電器産業株式会社	8,558
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,698
日本生命保険相互会社	5,979
株式会社三井住友銀行	5,442
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

## 株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領  
株主確定日 毎年3月31日  
中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- お問い合わせ先 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-232-711(通話料無料)

### ■ お 知 ら せ

1. 単元未満株式の買取請求および買増請求  
単元未満株式(端株)の買取請求および買増請求は、上記株主名簿管理人事務取扱場所および取次所にて受け付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引先の証券会社にお申し出下さい。
2. 住所変更、配当金振込指定・変更および単元未満株式買取請求のご請求は、株主名簿管理人の電話0120-244-479(通話料無料)で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
3. 配当金を銀行預金口座、ゆうちょ銀行貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求下さい。

安全を光に託して

**Koito**

<http://www.koito.co.jp>



古紙配合率100%  
再生紙を使用しています。



アロマフリー型大豆インキ  
を使用しています。